



## ボランティア

多くの国体ボランティアが大会を盛りあげました。準備期間には広報ボランティア(登録者数170人)や美化ボランティア(登録者数185人)を中心としてPRイベントの運営や花プランターの作成などに協力いただきました。会期中には運営ボランティア延べ1,166人の方が、競技会場のおもてなしコーナーや弁当係・環境美化係、駅の総合案内所などの業務を通して、全国からの来訪者を笑顔で温かくお迎えしました。

### ■国体開催に向けた準備



イベントでPRを行う広報ボランティア



宮愉快花いっぱい市民プロジェクトに参加する美化ボランティア



「宮愉快国体応援団」特製リストバンド

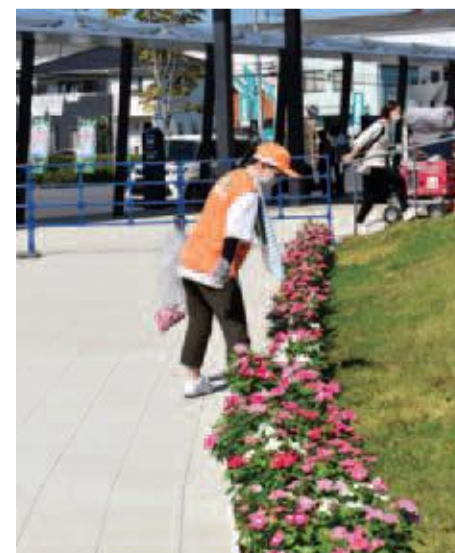


ボランティア研修会

### ■おもてなし係 選手・監督の皆様をドリンクや宇都宮銘菓でおもてなし



### ■環境美化係 競技会場の清掃や消毒、花プランターの管理など



### ■弁当係 コロナ対策を徹底しながらお弁当を配付





## おもてなしコーナー(ドリンク・銘菓配付)

全国から訪れる選手・監督等の大会関係者を「食」を通じて歓迎するため、ドリンクと宇都宮市ゆかりの銘菓を無料で提供しました。



応援の声かけとともにドリンク配付



選手・監督に声かけをするボランティア



ポカリスエット、泉水を配付



チャットを手にとる選手



宮の餅を手にとる選手



黄ぶなっこ最中



泉水



## 売店・地域団体によるおもてなし売店

全国から訪れる選手・監督など大会関係者及び一般観覧者の便宜を図るとともに、本市の多彩な魅力を来場者に広く発信するため、各競技会場に売店を設置しました。また、地域団体からご協力いただき、本市の郷土料理や特産品の販売を行っていただきました。



宇都宮ならではの土産品も販売



選手が記念グッズを購入



飲食店も出店

### ■おもてなし売店



豊郷地区



細谷・上戸祭地区



国本地区



清原地区



河内地区



食事をする選手たち

### ■売店



売店エリア



多くの人でにぎわった



キッチンカーも出店



国体記念グッズ販売店



国体グリーン餃子

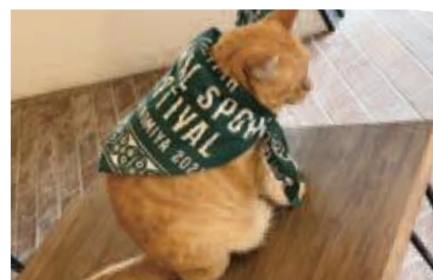


# おもてなし推進事業

全国からの来訪者をおもてなしの心でお迎えし、「宇都宮に来てよかった。また宇都宮に来たい。」と感じてもらうため、「国体グリーン」をテーマにお揃いの缶バッジ着用や飲食メニューの提供などを行った観光推進委員会による「国体グリーンおもてなし推進事業」、雀宮地区まちづくり協議会によるJR雀宮駅でのおもてなしイベントなど、観光関連事業者や市民団体と連携し、オール宇都宮でのおもてなしに取り組みました。



国体グリーンカクテル



参加記念品を着用する宇都宮動物園「ネコ園長」



国体仕様の大谷石コーンスター



国体グリーンカレー



国体グリーンピザ



宇都宮タクシー事業者協議会



ようこそ宇都宮



来らせ



市民投票で選ばれた参加記念品のデザインをもとに制作した国体グリーン缶バッジ



宇都宮ホテル旅館協同組合



協同組合宇都宮餃子会



JR雀宮駅でのおもてなしイベント



国体開催に合わせて発売された新商品「かくれの宮(高林堂)」



# 総合案内所

宇都宮市の主要駅であるJR宇都宮駅のほか、市内2か所の駅と県総合運動公園に、栃木県と合同で総合案内所を設置し、全国から訪れる方々に各競技会などの案内を行いました。JR宇都宮駅及び総合運動公園の総合案内所には、宇都宮シティガイド協会が運営ボランティアとして常駐し、観戦や交通案内のほか、市内の観光案内も行いました。



JR雀宮駅



国体に関するアンケートも実施



栃木県総合運動公園内総合案内所



問い合わせに親身に対応するボランティアや県・市職員



JR宇都宮駅



観光・観戦ガイドブックをはじめ、宇都宮観光マップや餃子マップなども各案内所に設置



令和3年7月のリハーサル大会時の総合案内所 (JR宇都宮駅)





## 学校応援

スポーツへの関心を高め、夢や希望を持つきっかけを作るとともに、コミュニケーションの楽しさを学び、おもてなしの心を育むため、12,000人を超える市内の小・中学校の児童・生徒が競技を観戦しました。

新型コロナウイルスの感染予防のため、声出しによる応援は叶いませんでしたが、大きな拍手やスティックバルーンによる応援で選手たちのプレーを後押しし、会場を盛り上げました。



真剣なまなざしで応援（ライフル射撃・栃木県総合教育センター）



飛込直前の緊張感のある雰囲気の中での応援  
(飛込・日環アリーナ栃木屋内水泳場)



同時時間帯に約1,000人が応援（陸上・カンセキスタジアムとちぎ）



体操・日環アリーナ栃木メインアリーナ



部活の先輩を応援



係員が誘導



サッカー・河内総合運動公園



息を飲む瞬間（バレーボール・宇都宮市清原体育館）



先輩の活躍を見守る生徒  
(テニス・栃木県総合運動公園テニスコート)



整列（高等学校野球軟式・栃木県総合運動公園硬式野球場）



会場へ向かう生徒（バスケットボール・日環アリーナ栃木メインアリーナ）



バスケットボール・宇都宮市体育館



## 広報・啓発活動

いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会の開催を広く市民のみなさんに周知するとともに、開催に向けて興味・関心を高めるため、PR動画の制作・放映や両大会のマスコットキャラクター「とちまるくん」のイベント参加など、様々な機会や媒体を活用しながら情報発信を行いました。

### ■PR動画の制作・放映(令和4年1月～10月)

栃木県出身の元ボクシング世界王者のガッツ石松さんが、本市開催競技に挑戦するPR動画「ガッツ石松、国体に挑む。」シリーズ。予告編1本、競技編4本(バスケ、陸上、剣道、サッカー)を制作し、市内のデジタルサイネージや映画館で放映しました。



宇都宮市役所市民課窓口モニター



「ガッツ石松、国体に挑む」シリーズ



インターパーク日環大型ビジョン

### ■メディアでの情報発信

テレビ、ラジオ、ホームページなどを活用し、本市開催競技のルールや見どころ、活躍が期待される選手の紹介などを行いました。



【テレビ】知りたい!国体!～国体を目指す挑戦者たち～(令和3年5月～令和4年11月)



【ラジオ】ミヤラジ 宇都宮国体情報局(令和3年4月～令和4年11月)



【YouTube】

ミヤリーちゃんねる「ミヤリー国体選手への道」(令和3年3月～令和4年9月)  
宇都宮市のマスコットキャラクター「ミヤリー」が国体の宇都宮市競技に挑戦し、競技の見どころをPRしました。



バレーボール少年女子

【WEB記事】

活躍を期待する選手紹介(令和3年4月～令和4年4月)  
宇都宮市にゆかりのある、栃木国体出場を目指す選手のインタビュー記事を実行委員会ホームページに掲載。選手の横顔に迫るとともに、競技のルールや魅力を伝えました。



スポーツクライミング 榑崎智亜選手 女子サッカー 鮫島彩選手

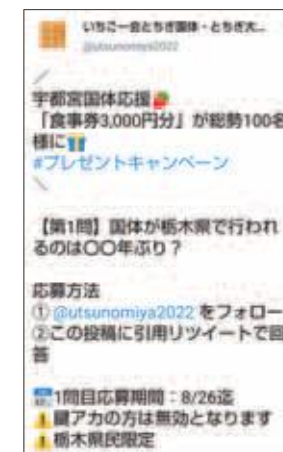
【WEB記事】

宇都宮ゆかりの著名人からの応援メッセージ(令和4年2月～令和4年8月)  
国体への出場経験を持ち、今も現役で活躍する著名選手に「自身の国体での思い出」や「国体を目指す選手へのエール」を伺いました。

### ■SNSキャンペーンの実施

若年層を中心に機運醸成を図るため、SNSを活用したキャンペーンを2回実施しました。

- ①令和3年7月21日～8月31日
- ②令和4年8月19日～9月30日



## ■各種イベントでのPR活動

市内で開催された各種イベントにいちご一會とちぎ国体マスコット「とちまるくん」、宇都宮市マスコットキャラクター「ミヤリ」が登場し、両大会を盛り上げるとともに、オリジナル缶バッジの制作体験等のPR活動を実施しました。

また、イベント参加者に国体に向けた応援メッセージを記入していただき、実行委員会ホームページにおいて「カウントダウン写真」として掲載しました。



県民の日イベント (令和3年6月)



栃木SC愉快デー (令和3年5月)



MIYA・JAZZ INN (ミヤ・ジャズイン) (令和2年11月)



カウントダウン写真



## ■国体PR展示

市内体育施設や地区市民センターなどで国体PR展示を行いました。



篠井地区市民センター (令和3年10月)



宇都宮市体育館 (令和3年3月～令和4年9月)

## ■広報啓発物品

オリジナルの広報啓発物品を制作し、イベント開催時等に配布しました。



栃木SC愉快デー (令和2年11月)

## ■市議会によるPR協力

宇都宮市議会において、市議会議員及び市執行部が団体PRポロシャツを着用しました。



令和4年6月議会



国体PRポロシャツ

宇都宮市の魅力がぎゅっと詰まった  
オリジナルデザインの弁当箱が完成!



宇都宮市オリジナルデザインの弁当箱

大会期間中に  
選手・監督に提供  
する弁当箱のデザインを、  
宇都宮市ゆかりの漫画家仔鹿リナ  
さんが手がけ、観光資源や農産物など、  
宇都宮市の魅力満載なデザインとなりました。

このデザインはお弁当箱以外にも、塗り絵として  
市民の皆様にも楽しんでいただけるようホーム  
ページに掲載し、市民の皆様より寄せられた塗り絵を、市  
実行委員会のSNSアカウントで紹介しました。



ラッピングカーが市内を走行し、両大会をPR!



トヨタ シエンタ



スバル フォレスター



日産 セレナ

各自動車会社より国体  
ラッピングカーをご協賛い  
ただき、市内を走行する  
ことで両大会のPRを行いました。

宇都宮餃子  
100人前を贈呈し  
宇都宮グルメをPR!

協同組合宇都宮餃子会のご協賛により、日本新記録を樹立した選手には、副賞として「宇都宮餃子100人前」が贈呈されました。







## 環境配慮・デジタル技術の活用

スポーツの素晴らしさとともに、環境というテーマを幅広く共有し、県民・企業・団体・行政が一体となった「オールとちぎ」によって、様々な場面で環境に配慮した大会を目指す、「環境に配慮したいちご一会とちぎ国体・とちぎ大会」推進宣言に基づき、本市でも様々な取組みを実施しました。

### ■環境に優しいモビリティの活用

10月2日～10日の間、栃木県総合運動公園内でグリーンスローモビリティをはじめとした各種モビリティを運行しました。



自動運転モビリティ iino



パーソナルモビリティ RODER

### ■環境配慮素材の活用

大会関係者を識別する識別用品として、再生PET繊維を使用した服飾用品(帽子・ベスト)を制作し配布したほか、バイオマス素材を使用した学校応援用スティックバルーンを取り入れました。また、プラスチック排出量を削減するため、選手・監督に提供するドリンク容器にアルミ缶を採用したほか、弁当箱は紙製仕切りのものを使用しました。



バイオマス配合のスティックバルーン



アルミ缶でのドリンク提供



服飾用品(帽子・ベスト)



紙製仕切りの弁当箱

### ■デジタル技術の活用

観戦・観光ガイドブックにクーポンや通信販売の仕組みを付加し、経済効果を高めるとともに、スマートフォン等で使用できる電子版を配信することで、紙の使用量を大幅に削減しました。





## 新型コロナウイルス感染症対策

「新型コロナウイルス感染症 感染防止対策ガイドライン」に基づき、手指消毒・マスク着用・3密回避等の徹底や、関係者にPCR・抗原検査を実施するなど、安全・安心に競技会を運営するため、万全の対策を行いました。



検温所



体温の確認



体調管理チェックシートの記入



非接触型検温器を活用



QRコード読込による非接触での入場管理



飛沫対策としてビニールシートを設置



新型コロナウイルス感染症対策の注意事項を掲出

### ちーむこくたい7つの取組

安全・安心な大会開催のため、各中央競技団体等が定めるガイドラインや栃木県の基本方針等を踏まえ、大会に参加するすべての方に対し、宇都宮市として7つの取組を呼びかけました。

- 1 **ち** ゃくよう（※マスク）の徹底にご協力ください。  
競技会場内では、必ずマスクを着用してください。熱中症対策でマスクを外す場合は、社会的距離（できるだけ2m、最低1m）、咳エチケットに十分配慮してください。マスクは各自でご準備ください。
- 2 **ー** 定の距離（ソーシャルディスタンス）の確保してください。  
会場内では、十分な身体的距離※2を確保するようにしてください。
- 3 **む** り（無理）な参加はお控えください。  
当日出発前に検温や健康状態をご確認いただき、発熱等がある場合は来場を見合わせてください。また、観戦にあたっては体調管理チェックシート（14日間の体調管理の記入が必要。宇都宮市実行委員会 HP からダウンロード可能です。）の提出が必要となります。
- 4 **こ** まめな手洗い、手指消毒にご協力ください。  
入場ゲートなど競技会場内各所に手指消毒液を設置しますので、手洗い、手指消毒はこまめをお願いします。
- 5 **く** うかん（※会場）内の密集・密接を避け、感染リスクのある行動を回避してください。  
競技会場の外でも、十分な身体的距離※2を確保することはもとより、大声での発声、歌唱や声援、密集等の感染リスクのある行動はお控えください。
- 6 **た** いおん（体温）が37.5度を超える場合は入場できません。  
検温所で体温を測定し、37.5度以上の発熱や、37.5度未満でも症状がある場合や平熱よりも高いことが明らかな場合は入場できません。
- 7 **い** どう（座席）は禁止です。  
観戦時は、座席から移動することを禁止しており、間隔を空けずに隣に座る、観客席前方へ移動して選手に声をかける行為はお控えください。



アルコール消毒を実施



検温モニターの前に並ぶ一般観客の列。



再入場用リストバンドの配付